

高城運動公園外3施設指定管理者候補者選定の概要

高城運動公園外3施設の指定管理者については、次のとおり候補となる団体を公募により選定しました。

なお、選定された団体を指定管理者とする議案が令和2年12月議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営に当たることとなります。

1 指定管理者候補者の概要

(1) 団体の名称

NPO法人都城ぼんちスポーツクラブ

(2) 代表者名

理事長 星原 透

(3) 所在地

都城市高城町穂満坊2492番地

(4) 設立年月日

平成19年2月28日

平成22年10月29日（NPO法人格取得）

(5) 従業員数

42名

(6) 業務内容

- ・各種スポーツ教室、スポーツサークルに関する事業
- ・各種スポーツ大会、スポーツイベントに関する事業
- ・各種スポーツ研修会、講習会の開催事業
- ・スポーツ指導者の育成、派遣事業
- ・スポーツ及び健康増進活動の企画、運営受託事業
- ・主にスポーツに関する情報収集及び提供
- ・公共スポーツ施設の管理委託業務
- ・学術、文化、芸術の振興を図るための事業
- ・その他、法人の目的達成のために必要な事業

2 指定の期間

令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年間）

3 施設及び業務の概要

(1) 施設概要

施設名及び所在地	施設規模等
都城市高城運動公園 (都城市高城町穂満坊2492番地)	体育館 3,043㎡ バレーボール3面

	バスケットボール2面 バドミントン8面 野球場 12,000㎡ 両翼92m 中堅120m
	多目的広場 25,000㎡ サッカー2面
	芝生広場 8,400㎡
	庭球場 3,057㎡ 人工芝4面
	弓道場 323㎡ 6人立ち
	クラブハウス 298㎡
	屋内競技場 4,897㎡ フットサル2面
都城市高城勤労青少年ホーム (都城市高城町桜木1962番地)	体育館 1,636㎡ 講義室、談話室、和室、音楽室、調理室
都城市石山体育センター (都城市高城町石山1109番地3)	体育館 900㎡
都城市高城農村環境改善センター (都城市高城町有水2986番地1)	体育館 1,840㎡ 情報コーナー、研修室、和室、談話室、生活改善室

(2) 業務概要

- ①施設の運営に関すること。
- ②施設の維持管理に関すること。
- ③施設の安全管理に関すること。
- ④報告業務

4 事業計画の概要

(1) 市民の平等な利用が確保されること。

①管理運営方針等

- ・利用者目線に立ったサービス向上を図る。
- ・安全安心で快適な施設利用を提供する。
- ・利用促進のための魅力的な事業を実施する。
- ・市民及びスポーツ団体等との連携を図る。
- ・条例・法令等遵守による公平・適切な管理運営に努める。
- ・効果的かつ効率的な管理運営による経費節減に努める。

②平等利用

- ・窓口で予約状況が分かるようにオンライン化

- ・毎月第3月曜日に貸出利用調整会議を実施
- ・HP、広報、チラシ等を活用して利用者募集等を発信
- ・高齢者への配慮として、老眼鏡やルーペを配備
- ・身体障がい者への配慮として、車いすの用意や職員のサポートの実施
- ・聴覚障がい者への配慮として、「耳マーク」カードを受付に設置

(2) 事業計画の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであること。

①利用の促進

- ・利用者アンケート結果を反映し、定期的に教室プログラムの見直しを行う。
- ・トレーナーによるカウンセリング、運動指導、食事に関するアドバイスを実施
- ・テニスラケットやバレーボール等のレンタルを行う。
- ・1130運動を推進するため、健康づくりがテーマの「ニュースポーツ体験会」を実施
- ・FC東京の元日本代表選手による「トップアスリートによる講演会」やサッカー教室、バレーボール教室を実施

②サービス・利便性の維持向上

- ・大会やイベントにより、開館時間外の利用申請があった場合は、利用者優先で柔軟に対応
- ・早水公園体育文化センター及び都城運動公園と併せ、全施設の受付ができるようワンストップ化
- ・利用者満足度のアンケート調査を実施し、その結果を毎月のセルフモニタリング会議等で開示し、業務に反映する。

(3) 経済的な管理運営が図られ、経費配分が適正であること。

①経費節減

- ・光熱水費のベンチマーク比較による経費削減策の検討
- ・修繕技能のある職員による軽微な修繕や部品交換の実施
- ・管理している類似施設と一括管理する。
- ・月次で予算会議を開催
- ・収入支出データ活用による事業促進策や改善策を作成

(4) 事業計画に沿った管理を安定的に行う物的能力及び人的能力を有していること。

①物的能力

- ・類似施設として、早水公園体育文化センター、都城運動公園、山之口運動公園があるので、管理に必要な物品を有する。

②人的能力

- ・施設管理関係資格者は、公認上級体育施設管理士、甲種防火管理者、電気工事士免許、木製床管理者養成講習会終了者等の有資格者がいる。
- ・スポーツ指導者系資格者は、ジュニアスポーツ指導員、陸上競技コーチ、中・高教諭免状、健康運動指導士等の有資格者がいる。
- ・各スポーツ協会、体育協会、中学校体育連盟・高等学校体育連盟、観光協

会、高城地区自治公民館連絡協議会、高城地区まちづくり協議会等との連携実績がある。

(5) 地域に貢献する取組が確保されていること。

①地域貢献

- ・都城市を拠点に活動している総合型地域スポーツクラブで、現在は高城に事務所を置き、高城・山之口、今年度からは早水公園体育文化センター及び都城運動公園を拠点に事業を実施
- ・ほとんどの職員が都城市在住であり、今後も地域雇用を最優先に継続的雇用に努める。
- ・子どもたちの人格形成に必要なルールを身につける取組や、保育所や社協等への運動指導、公民館活動と連携した生涯学習の取組を実施
- ・郷土の自然や文化に触れるスポーツ企画を実施

(6) その他、公の施設を管理させるに当たり必要な基準

①公の施設を管理するに当たり必要な基準・アピールしたいこと。

- ・スポーツキャンプ誘致の実績として、サッカーはツェーゲン金沢や栃木SC等のプロチーム等、野球はプロ野球自主トレ等、ソフトボールはシオノギ製薬や日本精工の実業団、その他種目についても、大学や高校の強豪校の受け入れを市と協力して積極的に取り組んだ。
- ・今後もスポーツキャンプ誘致を通じて都城を全国にアピールし、地域活性化に貢献する。
- ・スポーツキャンプ時には、都城ぼんち地域振興株式会社等と協力し、ボランティア炊き出しを実施する。
- ・FC東京にクラブアドバイザーに就任していただいているので、トップアスリートによるスクール等を開催
- ・受け入れ実績のあるツェーゲン金沢、栃木SC、シオノギ製薬等と更に交流を深め、指導者派遣事業を実施

5 選定結果の概要

(1) 公募の状況

①申請団体数

4団体

②指定管理者候補者選定までの経過

令和2年5月28日 第1回選定委員会開催

令和2年6月1日～令和2年6月22日 募集（広報都城6月号、市ホームページへの掲載）

令和2年6月24日 現地説明会

令和2年6月29日～令和2年7月8日 申請書類受付

令和2年9月3日 第2回選定委員会開催、書類審査・面接審査

令和2年11月 日 選定結果報告

(2) 都城市指定管理者候補者選定委員会委員構成

委員構成		人数
有識者	学識経験者	1人
	税理士	1人
	司法書士	1人
	行政書士	1人
	スポーツ推進委員	1人
	観光協会関係者	1人
施設利用者代表		1人

(3) 選定理由

令和2年5月28日及び9月3日の都城市指定管理者候補者選定委員会において、書類審査・面接審査を基に、選定基準に基づいて総合的に審査・選考（総合得点方式）を行った結果、以下の理由でNPO法人都城ぼんちスポーツクラブが指定管理者として適正であると判断しました。

- ①市民の平等な利用の確保について
 - ・業務マニュアル、接客マニュアル等の整備や定期的な職員研修の実施など、市民が平等に利用できる環境整備がなされているほか、苦情・相談対応状況を職員間で情報共有した上で、利用者には掲示板等で改善策等の情報を提供するなど、利用者ニーズに即した適切な管理運営が期待できること。
- ②事業計画の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであるかについて
 - ・利用者の利便性向上のため、団体が管理運営している他の運動施設との間でシステムを一元化することにより、申込状況の確認のほか利用申込の受付がどの施設からでも行えるようにするなど、利用者目線でのサービス向上が期待できること。
- ③経済的な管理運営が図られ、経費配分が適正であるかについて
 - ・団体が管理運営している他の運動施設との一体的な管理により業務の効率化が図られているほか、実態に即した具体的な経費節減策も提案されており、適切な経費配分による効果的な管理運営が期待できること。
- ④事業計画に沿った管理を安定的に行う物的能力及び人的能力を有しているかについて
 - ・これまでの経営や施設管理、運動教室等の運営実績による経験値が高く、体育指導や施設管理等の有資格者も十分に配置されているほか、有資格者の育成に配慮した研修計画も充実しており、利用者への適切な対応と安定的な管理運営が期待できること。
- ⑤地域に貢献する取組が確保されているかについて
 - ・地域雇用を最優先として人材育成による継続雇用に努めており、また、公民館活動等と連携した事業展開や積極的な地域活動への参加など、地域に根差した取組による地域コミュニティ形成や地域活性化が期待できること。
- ⑥その他、公の施設を管理させるに当たり必要な基準

- ・スポーツキャンプの重要性を十分に認識し、団体独自の取組によってキャンプチームとの交流を深めており、プロチームからの指導者派遣等による地域のスポーツ振興のほか、経済活性化、観光PR等への波及効果も期待できること。

(4) 選定委員会における主な意見

〈選定基準に関する事項〉

当該施設管理実績があり、その間大きな問題は生じていない。

人的能力の確保ができています。

〈指定申請書記載事項について〉

既に利用者の利便性の向上のため、施設の申込状況の一元化システムを取り入れている。

経済的な基盤が課題である。

(5) 選定結果

別紙のとおり

別紙 選定結果

施設名：高城運動公園外3施設

選定基準	配点	採点結果				審査項目	一人当たり配点	審査内容						
		団体A	団体B	NPO 法人都 城ぼん ちスポ ーツク ラブ	団体C									
市民の平等な利用が確保されること	180	102	110	122	74	管理運営方針等	20	市の管理方針を認識しているか。						
							20	公の施設の設置目的を理解しているか。						
						平等利用	10	20	申請団体の経営モラルは適切か。					
								10	環境に配慮した取組をしているか。					
事業計画の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであること	300	171	194	204	127	利用の促進	25	25	利用申込等が平等な利用を確保する提案されているか。					
								25	相談や苦情等の対応が提案されているか。					
								25	住民ニーズに基づく利用者増の提案がされているか。					
								25	利用者増のための広報・PR対策を提案しているか。					
						サービス・利便性の維持向上	25	25	25	25	25	25	25	関係団体や地域住民との連携、交流の提案がされているか。
													25	利用者サービスの向上について提案がされているか。
													25	施設の維持管理、安全管理を的確に行えるか。
													25	施設の設定、機能等の有効活用について、提案がされているか。
経済的な管理運営が図られ、経費配分が適正であること	60	31	37	38	26	経費節減	10	10	適切な利用料金の提案がされているか。					
								10	防災活動拠点としての役割について認識しているか。					
事業計画に沿った管理	450	216	284	310	172	物的能力	20	20	経費節減の考え方について提案されているか。					
								20	具体的な管理業務の効率化が提案されているか。					
									20	安定した運営が可能な申請団体の財務状況か。				
									20	類似施設を良好に運営した実績があるか。				

を安定的に行う物的能力及び人的能力を有していること						人的能力	55	収支計画の積算根拠が明確で、実現可能なものか。
								収支計画と事業計画の整合性は図られているか。
								組織体制、勤務体制、責任体制が確立されているか。
								利用団体の指導及び育成支援の提案がされているか。
								職員の指導育成及び、研修体制が提案されているか。
								個人情報保護、情報公開及び労働法令等について十分認識しているか。
								まちづくりへの熱意、申請団体（新規）の将来性、地域団体や地域住民等との融合性、高齢者、障がい者雇用への配慮があるか、利用状況の把握
								公認体育施設管理士等の施設管理に関する資格を有する者が確保されているか。
								公認スポーツ指導者等のスポーツ指導に関する資格を有する者が確保されているか。
関係団体や地域住民との連携や協働できる体制が確立されているか。								
地域に貢献する取り組みが確保されていること	180	79	141	143	115	地域貢献	30	都城市内に本店等を有するか。
								地域雇用の考え方が示されているか。
								地域貢献の取組が示されているか。
その他、公の施設を管理させるに当たり必要な基準	150	85	109	102	61	公の施設を管理するにあたり必要な基準	25	現在従事している非正規職員の継続雇用への配慮がなされているか。
								スポーツキャンプ等の重要性とその役割について認識しているか。
								スポーツキャンプ等への独自性のある取組提案がなされていること。
合計	1320	684	875	919	575		220	
〈参考〉：提案金額 (単位：千円)		38,177	38,834	38,177	38,177	(令和3年度)		

※提案金額をそのまま指定管理料として決定するものではなく、予算査定等を経て市議会の議決により決定するものです。